



令和5年度長野県農薬管理指導士 更新研究会

農薬散布に使用する マスクと保護具の手引き

2024年2月13日、16日



農薬用マスク・保護具研究会

講師：株式会社重松製作所
企画室長 安藤 眞理

農薬用マスク・保護具研究会

【農薬の安全使用・防護装備の適正使用 ⇒ 農薬使用者の健康安全確保】

〔会員〕

- ・農薬工業会・株式会社重松製作所
- ・全農耕種資材部・スリーエム ジャパン株式会社
- ・全国農薬協同組合 ・クラクラフレックス株式会社
- ・(公社)緑の安全推進協会

〔協力〕

- ・アゼアス株式会社 ・アトム株式会社

〔顧問〕

- ・郡 義夫（中災防エキスパート・衛生管理士）
- ・浅沼 雄二（浅沼労働衛生コンサルタント事務所長）
- ・内田 又左衛門（元（公社）緑の安全推進協会専務理事）
- ・今川 輝男（中災防近畿安全衛生サービスセンター）

〔事務局〕

- ・一般社団法人日本くん蒸技術協会

もくじ

はじめに

- ・農薬散布による中毒事故をなくしましょう
- ・農薬中毒を防ぐことが重要です
- ・ラベル表示の保護具は必ずつけましょう

1. マスク

- (1) マスクはこんなに有効です。
- (2) マスクの種類
 - ①農薬用マスク（粉剤・液剤用）
 - ②防護マスク（粉剤・液剤用）
 - ③防護マスク（土壌くん蒸用）
- (3) 農薬ごとに適正なマスクを検索できます
- (4) 識別表示マークのある市販のマスク一覧

2. 不浸透性手袋（化学防護手袋）

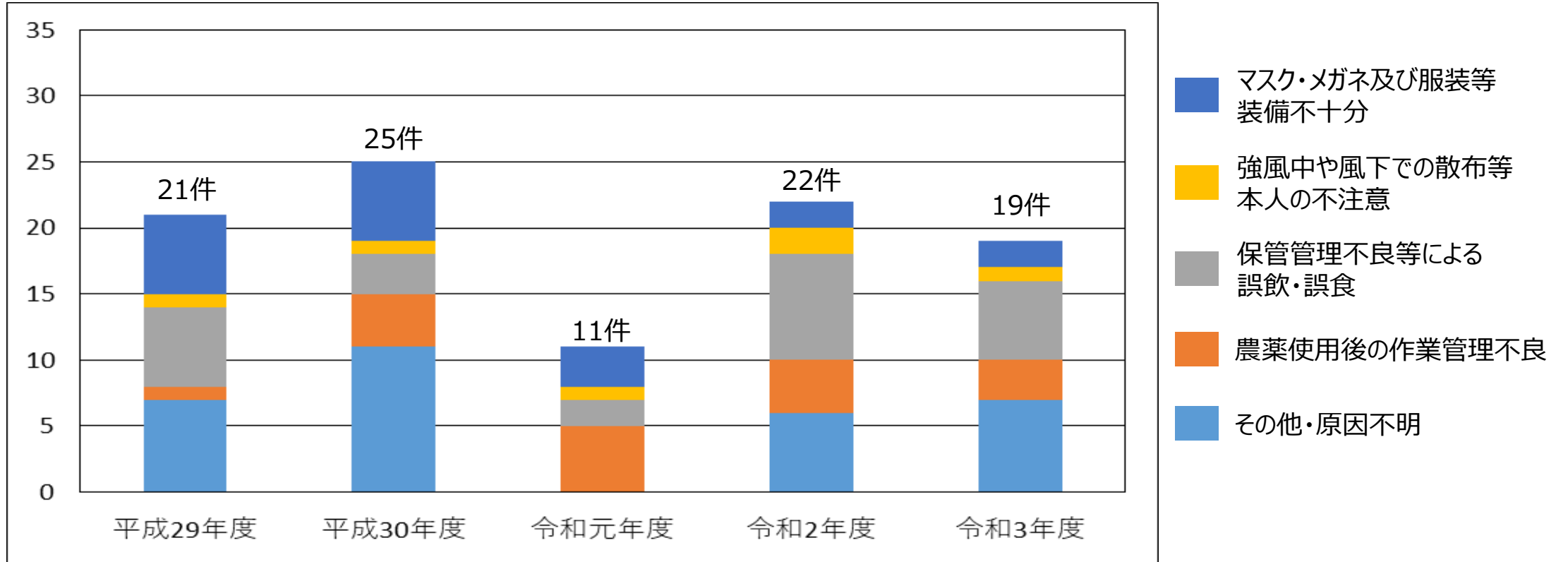
3. 不浸透性防除衣（化学防護服等）

4. 保護メガネ（ゴーグル）

農薬散布による中毒事故をなくしましょう

中毒事故の原因別発生推移 (農林水産省令和4年6月27日発表資料を改変)

(件)



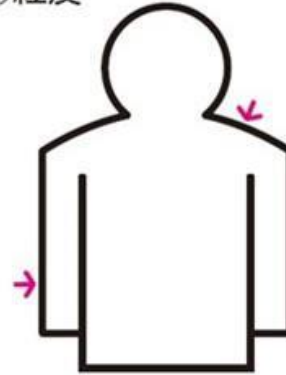
- 農薬中毒事故の多くは油断によるものです。
- 注意することで中毒事故を防ぐことができます。

農薬中毒を防ぐことが重要です

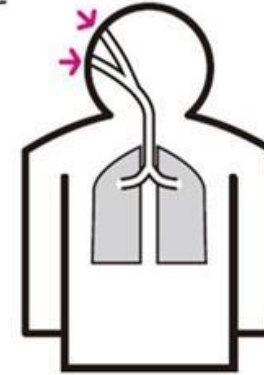
作業に伴う農薬の人体への主な経路

- ①経皮（皮膚や眼から吸収）
- ②経気道（鼻や口から吸入）

①経皮



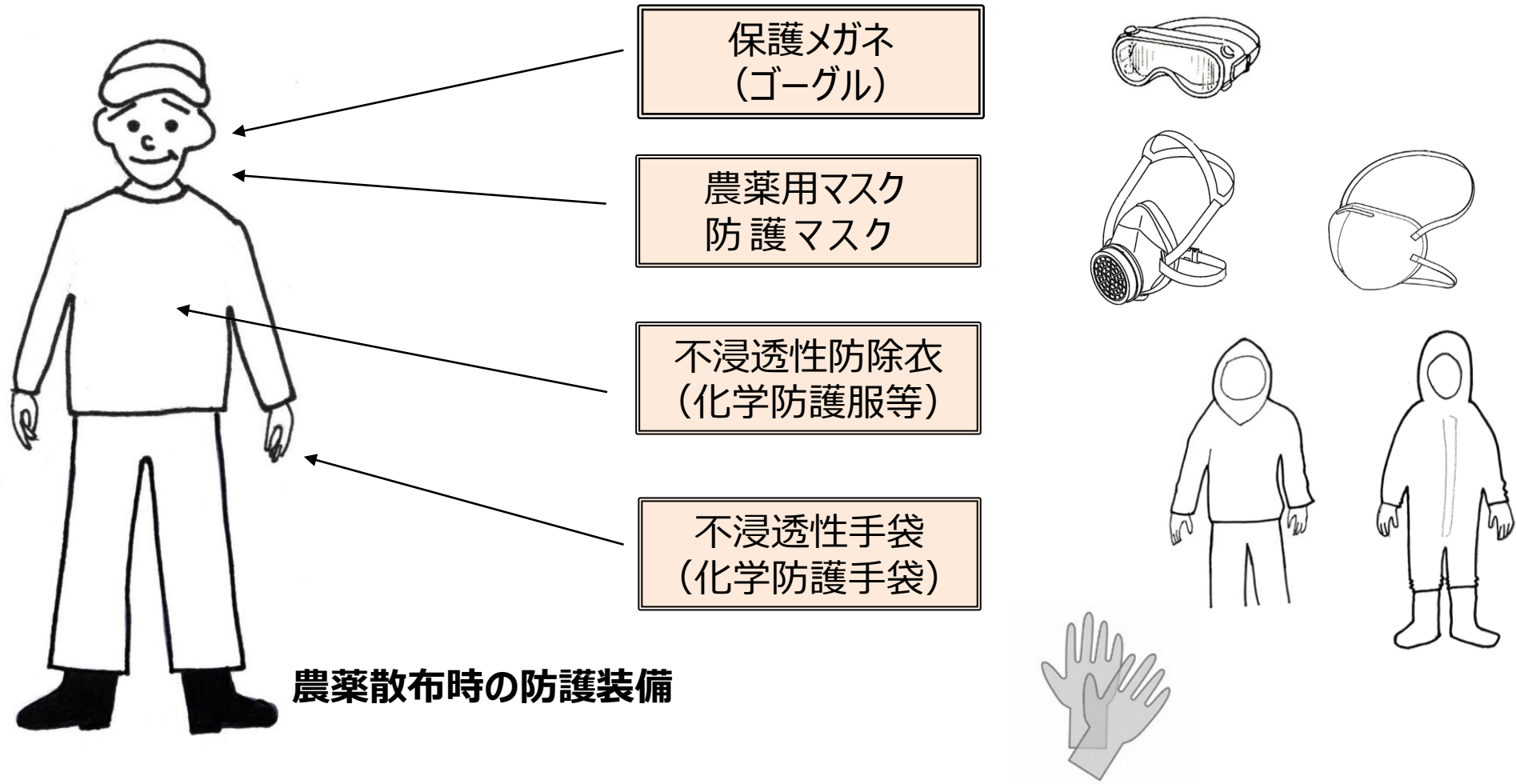
②経気道



経路	保護具の種類
経皮（皮膚や眼）	不浸透性防除衣（化学防護服等） 不浸透性手袋（化学防護手袋） 保護メガネ（ゴーグル）
経気道	農薬用マスク、防護マスク

・これらの保護具を使用することで、農薬の侵入を軽減できます。

ラベル表示の保護具は必ずつけましょう



- ・農薬ラベルに記載される防護装備は、主として図に示した4種類です。
 - ・防護装備は、農薬によって異なりますので、ラベルをよく確認してその農薬に必要な防護装備を装着しましょう。
- ◎標準的な作業衣は、布地製の長ズボン+長袖上着です。

1. マスク

(1) マスクはこんなに有効です

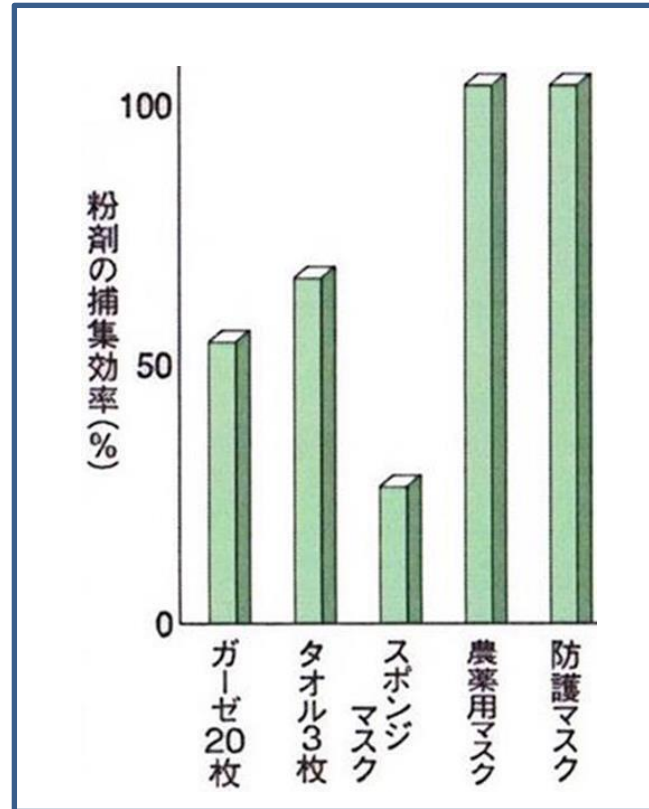


図 マスク等による粉剤の捕集効率

※農薬が呼吸で体内に吸収されると、
毒性が強く作用します。

同じ量でも

・皮膚からの吸収を1

・呼吸での吸収は30倍

の効率といわれます。

・ガーゼ20枚、タオル3枚では約50%、スポンジマスクは30%程度しか捕集効率がありません。

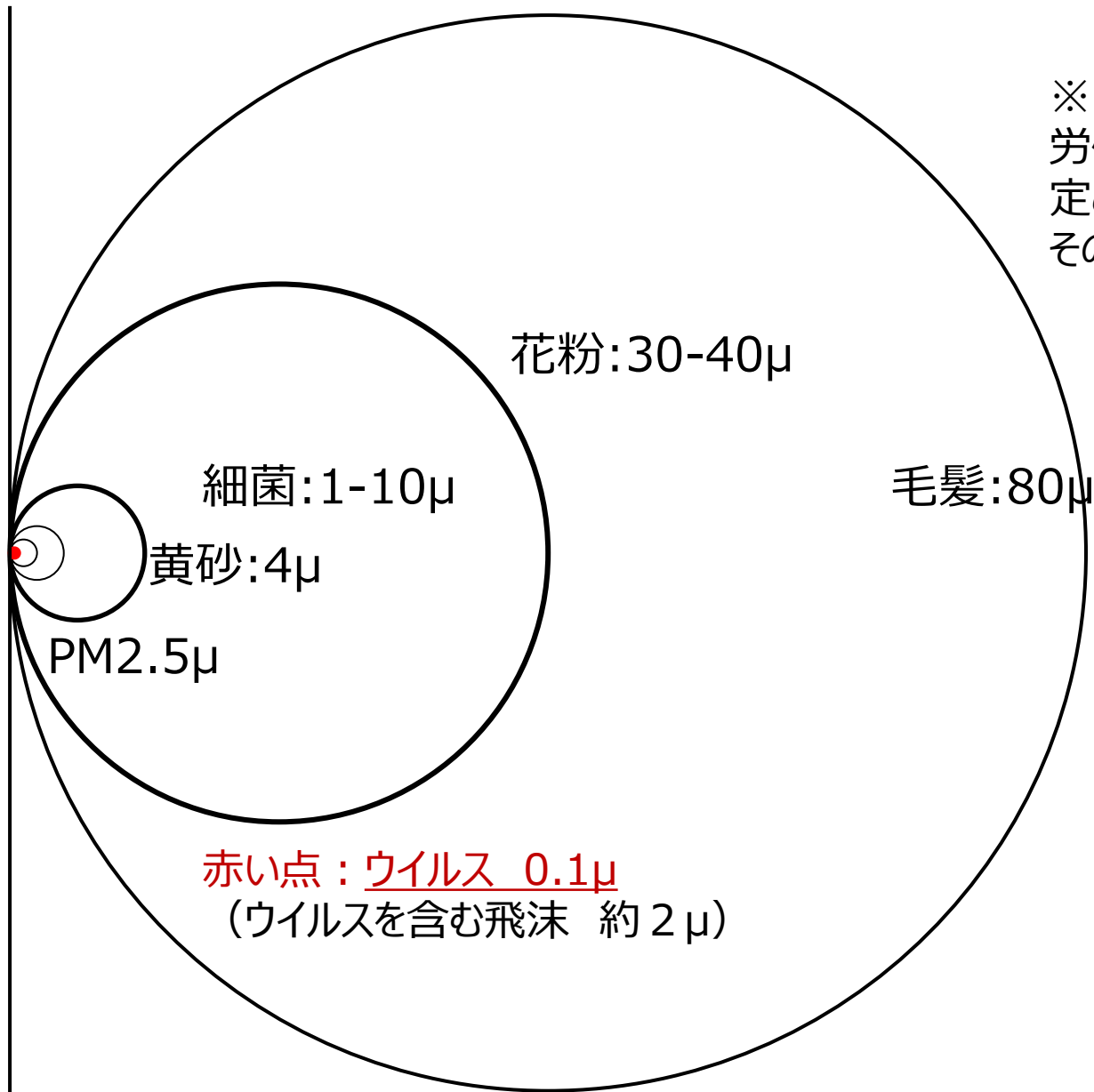
・農薬用マスクや防護マスクは、非常に高い捕集効率を得られています。

→国家検定合格の農薬用マスクや防護マスクを正しく使えば、ほとんどの農薬の吸入を防ぐことができます。

国家検定の捕集試験に使用される微粒子の大きさ

※国家検定合格品

労働安全衛生法（労働者の安全と衛生についての基準を定めた法律）に基づく「国家検定規格」に合格したマスクで、そのマスクには「型式検定合格標章」が貼付されています。



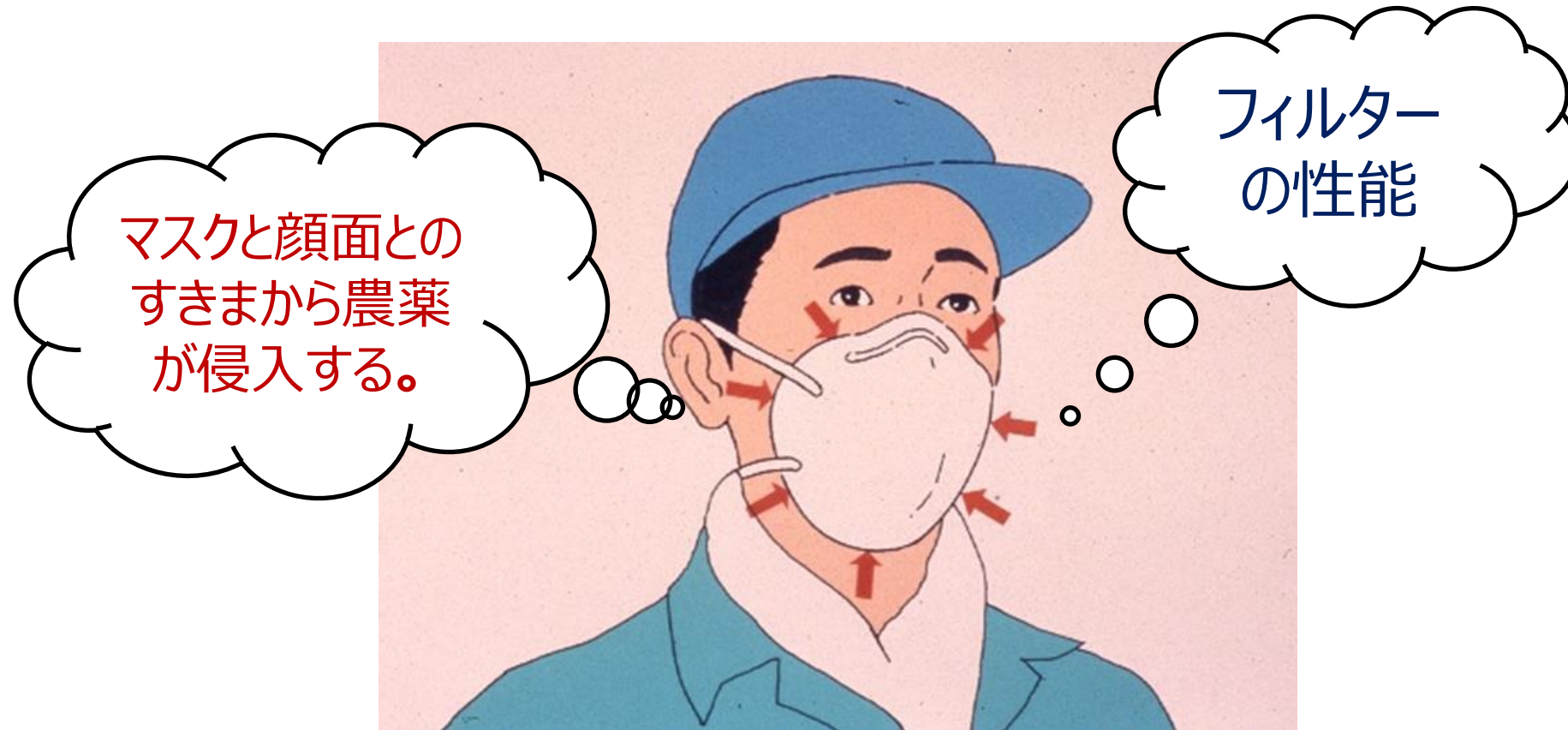
マスク国家検定 捕集試験

NaCl粒子:0.06 μ

1 μ (マイクロメートル μm) = 0.001mm



マスクの選定、使用するとき

- ・マスクのろ過材（フィルター）の粒子径に対する粉じんの捕集効率
- ・マスクのサイズ（顔と密着するサイズ）



(2) マスクの種類

- 使用する農薬のラベル（安全使用上の注意事項）には、使用するマスクが行為の強制マークとともに記載されています。

行為の強制マーク	注意事項（例）
	散布時は 農薬用マスク を着用する。
	散布時は 防護マスク を着用する。
	投薬時は、 吸収缶（活性炭入り）付き防護マスク を着用する。

- 着用を求められる農薬用マスクは大きく**3つのタイプ**があります。

1. マスク

農薬ラベルの安全使用上の注意事項



△安全使用上の注意 ●体調時は散布しない。●人に向かって噴射しは、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖使用する。●本剤は、のど、鼻、皮ふなどを刺

おすすめ製品

農薬を探す / 農薬ガイドを見る

肥料を探す

適用拡大・登録内容変更のお知らせ【農業】

製品安全データシート (SDS)【農業】

製品安全データシート (SDS)【肥料】

農薬のよくあるご質問 (Q&A)

肥料のよくあるご質問 (Q&A)

アディオン水和剤の製品情報

アディオン水和剤

農林水産省登録番号	第15966号
種類	殺虫剤
毒性	普通物 (毒物及び劇物に該当しないものを指すという通称)
危険物	非該当
有効期限	5年

【チラシ・技術情報】*画像をクリックするとチラシ (PDF) が開きます。

● 農薬ガイド (PDF)

● SDS (PDF)

● 製品のQ&A

適用と使用法 | 使用上の注意 | 農薬に関する注意

△効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ風速を調整し、使い切る。
- 散布液滴後ではできるだけ速やかに散布する。

△安全使用上の注意

- 重に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付着の害に付着するおそれのある場所では使用しない。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
 - ミツバチの巣箱及びその周辺にからないようにする。
 - 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさける。
 - 関係機関 (都道府県の農業振興部局や地域の農業団体等) に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの被害防止に努める。
 - 誤飲、誤食などないよう注意する。
 - 誤って飲み込んだ場合には吐き出さず、直ちに医師の手当を受けさせる。
 - 本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受ける。
 - 粉末は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意する。
 - 眼に入った場合は速やかに目を洗い、眼科医の手当を受ける。
 - 散布の際は、農薬用マスク、手袋などをする。また、散布液を取り込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
 - 本剤による中毒の治療法として、動物実験でメトカルバモール製剤の投与が有効であると報告されている。
 - 使用残りの薬液が生じないよう、散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して処理する。
 - 直射日光をさけ、なるべく乾燥した場所に密封して保管する。



● かぶれやすい体質の人は取扱に注意してください。




● 使用の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボンを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを洗い、うがいをしてください。

● 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けさせる。

● 散布の際は、農薬用マスク、手袋などをする。顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。

マスクの識別表示マークと対象農薬

- ・農薬用マスク・保護具研究会では農薬の使用に適したマスクを購入する際の目印として、識別表示マークを作成しました。

	<p>農薬用マスク（粉剤・液剤用） 粉剤、DL粉剤、微粒剤、粒剤、乳剤、水和剤、ゾル剤、フロアブル剤、水溶剤、液剤の農薬に使用する。 （厚生労働省・国家検定合格品：使い捨て式防じんマスク）</p>
	<p>防護マスク（粉剤・液剤用） 農薬のラベルに「医薬用外毒物」、「医薬用外劇物」の表示がある粉剤、DL粉剤、微粒剤、粒剤、乳剤、水和剤、ゾル剤、フロアブル剤、水溶剤、液剤の農薬に使用する。 （厚生労働省・国家検定合格品：取替え式防じんマスク）</p>
	<p>防護マスク（土壌くん蒸用） 土壌くん蒸剤のクオルピクリン剤、D-D剤、ヨウ化メチル剤などガス化する農薬に使用する。 （厚生労働省・国家検定合格品：有機ガス用防毒マスク）</p>

- ・農薬ラベルの記載に従って、これらのマークを参考にマスクを購入しましょう。

①農薬用マスク（粉剤・液剤用）

粉剤・液剤を散布する時は、
このマークのついたマスクを
購入し、使用しましょう。

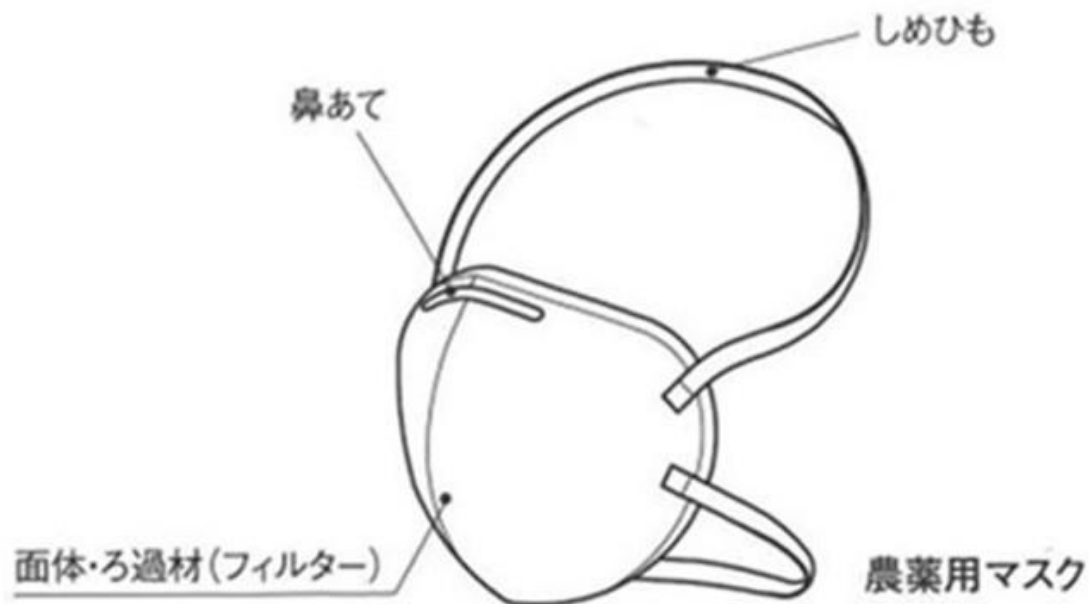


農薬用マスク（粉剤・液剤用）の構造

- ・厚生労働省の国家検定に合格した使い捨て式防塵マスク
- ・防じん効果（捕集効率）は、80.0%以上

■取扱時の注意

- ・きちんと装着しないと、農薬を吸入してしまい、マスクの性能が発揮されません。
- ・マスクは洗ってはいけません。
- ・使い終わったら、表面のほこりなどを取り除き、冷暗所において乾燥した状態で保管します。
- ・使用限度時間に達したときや、破損又は著しく変形したら、廃棄します。



①農薬用マスク（粉剤・液剤用）



重松製作所製
DD02-S2-2K



スリーエム ジャパン製
8205-DS2
8805-DS2



クラレクラフレックス製
キーメイト®マスク
KS2X-C1

農薬用マスク（粉剤・液剤用）の着用方法（一例）

①マスクの鼻あてを前にし、ひもが下に垂れ下がるように持ちます。



②マスクであごを包むようにかぶせます。片手でマスクをしっかり押さえながら、首まわりと後頭部にしめひもを付けてください。



③両手で鼻あてを鼻の形に合わせます。



④両手でマスク全体を覆い、軽く吐き、マスクと顔の間から漏れこみのないことを確認します（陽圧法による密着性試験）。もし、漏れ込みを感じたら、マスクの装着状態を直し、再び④を行ってください。



②防護マスク（粉剤・液剤用）

急性毒性の高い粉剤・液剤を散布する時は、このマークのついたマスクを購入し、使用しましょう。



防護マスク（粉剤・液剤用）の構造

- ・厚生労働省の国家検定に合格した取替え式防じんマスク
- ・防じん効果（捕集効率）は、80.0%以上
- ・ろ過材（フィルター）と面体からなる。
- ・粉剤・液剤のうち、急性毒性の高い農薬の時に使用する。

■ 取扱時の注意

- ・きちんと装着しないと、農薬を吸入してしまい、マスクの性能が発揮されません。
- ・マスクの吸気口を手で遮断して、陰圧法による密着性の試験を行きましょう。（呼吸に抵抗感があれば、正しく装着されています）
- ・1シーズンごとにろ過材を交換しましょう。



1. マスク

②防護マスク（粉剤・液剤用）



重松製作所製
TW01CST2



スリーエム ジャパン製
6000

防護マスク（粉剤・液剤用）の着用方法（一例）

①頭部板を後頭部に安定するようにのせてください。



②左右のしめひもの両端を手にとって、斜め後方に引いてマスクを顔面に装着します。しめひものしめ具を、首の後方で掛けてください。



③マスクが顔に密着するように、しめひもの両端を引っ張りながら調整してください。



④手のひらで吸気口をふさぎ軽く呼吸し、漏れ込みのないことを確かめます（陰圧法による密着性の試験）。もし、漏れ込みを感じたら、マスクの装着状態を直し、再び④を行ってください。

フィットチェッカーを使用
する方法もあります。



1. マスク

③防護マスク（土壌くん蒸用）

土壌くん蒸剤を散布する時は、
このマークのついたマスクを
購入し、使用しましょう。



防護マスク（土壌くん蒸用）の構造

- ・厚生労働省の国家検定に合格した有機ガス用防毒マスク
- ・防じん効果（捕集効率）は80%以上
- ・吸収缶と面体からなる。
- ・農薬成分としてクロルピクリン、D-D、メチルイソチオシアネートを含有するくん蒸剤を散布するときに使用する。
- ・ミストが発生する場合は、吸収缶とろ過材（フィルター）を組み合わせて使用する。

■取扱時の注意

- ・マスクの吸気口を手で遮断して、陰圧法による密着性の試験を行きましょう。
（呼吸に抵抗感があれば、正しく装着されています）
- ・1シーズンごとに吸収缶を交換しましょう。



③防護マスク（土壌くん蒸用）



重松製作所製
TW02S



スリーエムジャパン
6000K

防護マスク（土壌くん蒸用）の着用方法（一例）

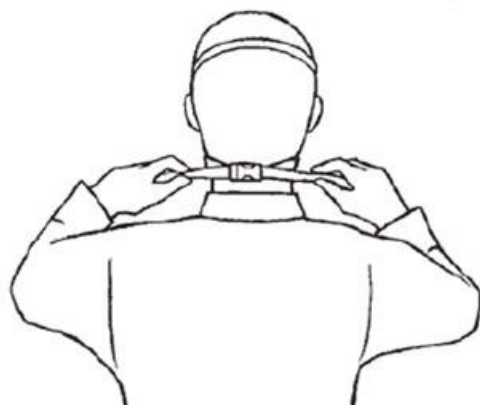
①頭部板を後頭部に安定するようにのせてください。



②左右のしめひもの両端を手にとって、斜め後方に引いてマスクを顔面に装着します。しめひものしめ具を、首の後方で掛けてください。



③マスクが顔に密着するように、しめひもの両端を引っ張りながら調整してください。



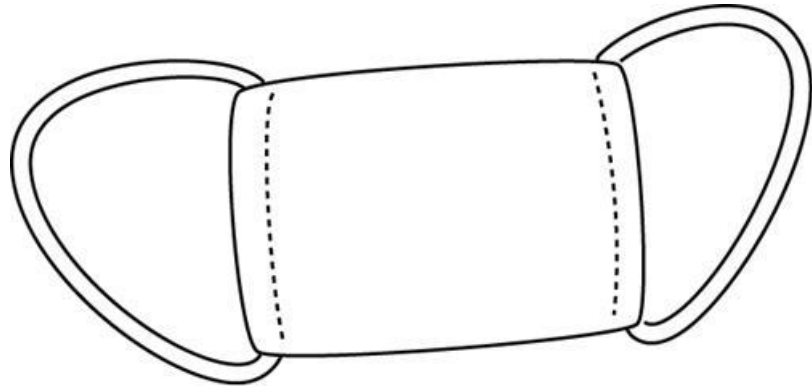
④手のひらで吸気口をふさぎ軽く呼吸し、漏れ込みのないことを確かめます（陰圧法による密着性の試験）。もし、漏れ込みを感じたら、マスクの装着状態を直し、再び④を行ってください。フィットチェッカーを使用する方法もあります。



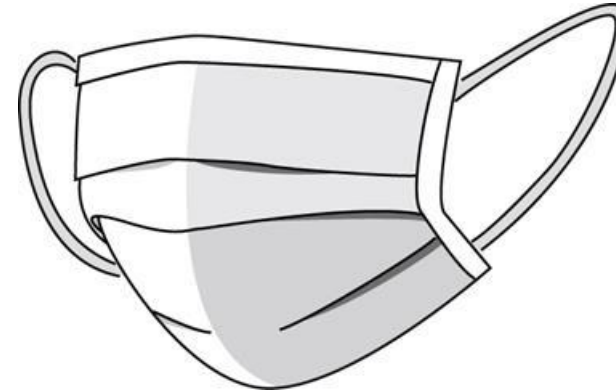
(フィットチェッカー使用の場合)

市販のマスクの種類

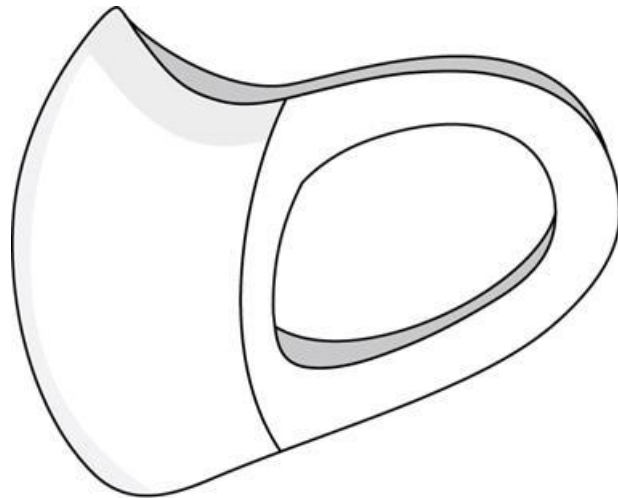
これらのマスクで農薬を吸い込まない効果がどのくらいあるのでしょうか。



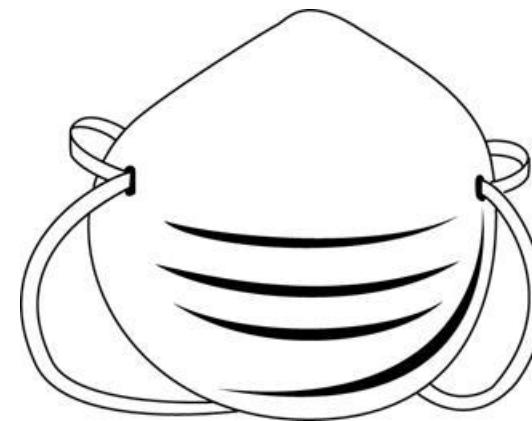
ガーゼマスク



不織布マスク（プリーツ）



不織布マスク（立体）



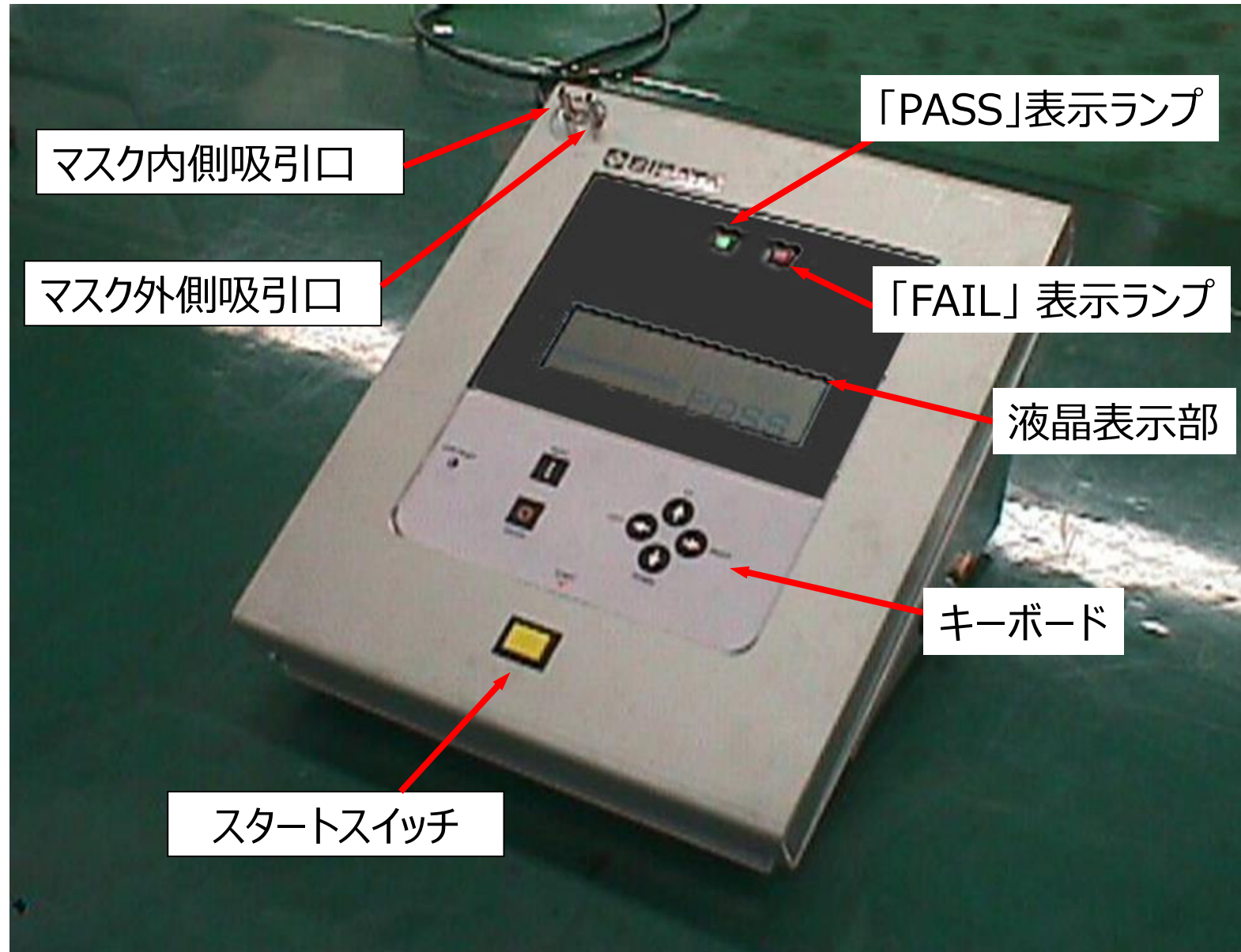
簡易マスク

マスクフィッティングテスター

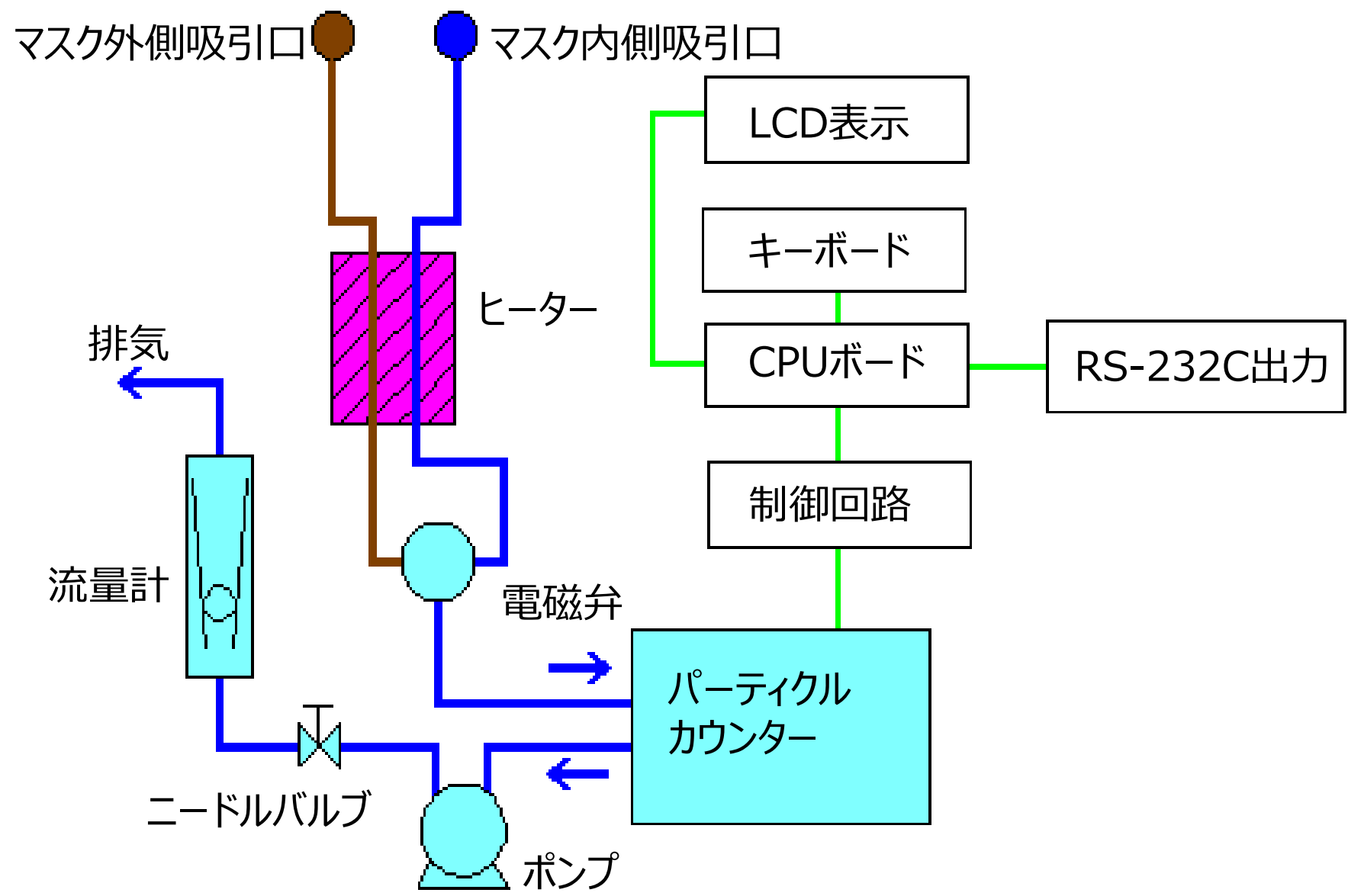
- 大気中粉じんを利用してマスクフィッティングテスター（MT-03）でマスクの効果を調べてみましょう。



マスクフィッティングテスター-MT-03



MT-03 : 構造図



マスクの漏れ率試験結果（一例 その1）

ガーゼマスク使用：91.4%



不織布マスク：69.2%



ガーゼマスクでは、浮遊している大気中粉じんのうち91.4%は体内に取り込んでいることを示している。

すなわち、農薬散布で浮遊する農薬はほとんど除去されていないことを示唆している。

マスクの漏れ率試験結果（一例 その2）

農薬用マスク：2.97%



防護マスク：3.47%



農薬用マスクでは大気中粉じんに対して97%はマスクで除去され3%弱と少ない量が体内に取り込まれている。

すなわち、農薬用マスク、防護マスクを正しく装着すれば、ほとんどの農薬を肺に取り込まないことを示唆している。

農薬ごとに適正なマスクを検索できます

- ・農薬は、それぞれ登録時に、適正な保護具が設定され、「安全使用上の注意事項」として、容器包装に記載されています。
 - ・このため「農薬用マスク・保護具研究会」では、すべての農薬ごとに適正なマスクを表示できる検索ファイルを無料で公開しています。ダウンロードして利用できます。
- <http://www.nikkunkyo.or.jp/mask/search.html>

農薬の種類と対応農薬マスクの検索 [Ver.10]

農薬商品名を入力(全角で入力)

検索ワード:

検索結果	農薬商品名	農薬名	濃度	対応農薬マスク	識別マーク	備考
検索結果1	<input type="text"/>	<input type="text"/>	3.0%	農薬用マスク(粉剤・液剤用)		
検索結果2	<input type="text"/>	<input type="text"/>	20.0%	農薬用マスク(粉剤・液剤用)		

※検索結果が3件以上あります。検索ワードを見直してください。

※対応マスクの欄が「-」の場合でも、念のため「農薬用マスク(粉剤・液剤用)」の着用をお勧めします。

2023.3.31 登録農薬 Ver.10



農薬用マスク
(粉剤・液剤用)



防護マスク
(粉剤・液剤用)



防護マスク
(土壌くん蒸用)

農薬用マスク・保護具研究会
 事務局：一農社団法人日本くもん農研協会
 TEL:03-3433-4612
 Mail: amura@nikkunkyo.or.jp

令和4年3月31日時点で登録されている農薬のすべてを対象としています。

- ・画面の検索ワードの部分に農薬商品名を記入すると、この農薬を使用する際の適正なマスクが表示されます。

識別表示マークのある市販のマスク一覧

会社名	マスクの品名	型式検定合格番号	区分	識別マークの種類		
				 農業用マスク	 防護マスク	 土塵くん蒸用
スリーエム ジャパン	8812J-DS1	第TM353号	DS1	○		
	8710J-DS1	第TM368号	DS1	○		
	9913-DS1	第TM367号	DS1	○		
	6000/2071-RL2	第TM682号	RL2		○	
	6000K	第TN165号(面体)/第TN263号(吸収缶)				○
	6000F *	第TN235号(面体)/第TN263号(吸収缶)				○
	8805-DS2-01	第TM438号	DS2	○		
	8205-DS2-01	第TM421号	DS2	○		
	9913JV-DS2-02	第TM562号	DS2	○		
三光 化学工業	スカイマスク	第TN419号(面体)/第TN251号(吸収缶)	S1		○	○
	スカイマスクII	第TN319号(面体)/第TN251号(吸収缶)	S1		○	○
	シルキーマスクDF620	第TM485号	DS2	○		
	シルキーマスクDF651	第TM515号	DS2	○		
	パラマスクII	第TN104号(面体)/第TN251号(吸収缶)	S1		○	○
重松 製作所	DD01-S2-2K	第TM658号	DS2	○		
	DD01V-S2-2K	第TM655号	DS2	○		
	DD11-S2-2	第TM568号	DS2	○		
	DD11V-S2-2	第TM569号	DS2	○		
	DR10R-1	第TM513号	RL1		○	
	DR77R	第TM203号	RL1		○	
	DR22R	第TM205号	RL1		○	
	DR185L2W	第TM452号	RL2		○	
	GM77 *	第TN5号(面体)/第TN96号(吸収缶)				○
	GM22 *	第TN18号(面体)/第TN96号(吸収缶)				○
	GM164 *	第TN206号(面体)/第TN474号(吸収缶)				○
	GM164-1 *	第TN335号(面体)/第TN474号(吸収缶)				○
	GM161-2 *	第TN369号(面体)/第TN205号(吸収缶)				○
	GM161-1 *	第TN364号(面体)/第TN205号(吸収缶)				○
	GM185-1 *	第TN337号(面体)/第TN185号(吸収缶)				○
TW01農業マスク	TW01ST2/第TM676号 TW01S/第TN529号(面体)/第TN478号(吸収缶)	RL2		○	○	
クラレ クラブレックス	KS2X-C1	第TM612号	DS2	○		

*: 吸収缶は別売り

2. 不浸透性手袋（化学防護手袋）

手は、体の中で最も暴露される可能性が高い部分の一部です。
このため、手袋は農薬に対する暴露を大幅に減らすことができます。

○不浸透性手袋について

- ・農薬が浸透しない素材で作製された手袋

○不浸透性手袋の選び方

- ・JIS T8116（化学防護手袋）に適合した手袋又はそれと同等で作業性のよい手袋を選びましょう。
（JISの同等品：EN ISO374-1等）

材質	特性
ニトリル（ゴム）	<ul style="list-style-type: none">・一般的に、塩素化芳香族溶剤を使用した農薬に耐性・薄い手袋は使い捨てで、厚いものは再利用が可能・比較的安価で、農薬用として一般的に使用されている。
ネオプレン（ゴム）	<ul style="list-style-type: none">・腐食性の農薬に耐性・油、グリース、アルコール、樹脂、アルカリ、有機酸等に耐性・塩素化芳香族溶剤、フェノール、ケトンに対する低耐性・燻蒸剤には推奨されない。
ブチルゴム	<ul style="list-style-type: none">・ガスや水蒸気に耐性で、特定の燻蒸剤に推奨される。

※ 国連食糧農業機関/世界保健機関
“Guidelines for personal protection when handling and applying pesticides” Table6

- ・手袋はそれぞれ特性があるので、製品ごとの取扱説明書に従って選びましょう。

○装着方法

- (1) まず、傷、孔あき、亀裂などがないことを確認する。
- (2) 長い手袋は、長袖の外に出して袖を農薬から保護する。
使い捨て用の薄い手袋は、袖の中に入れて着用できる。
- (3) 脱ぐときは、農薬が身体に付着しないよう、農薬の付着面が内側になるように外して、廃棄する。

○使用可能時間を超えた手袋は、再使用しない。

○保管方法

- ・汚れや農薬をよく落として陰干する。
- ・乾燥させ、直射日光を避けた風通しのよい所で保管する。
- ・オゾンを発生する機器（モーター類、殺菌灯など）の近くには保管しない。
- ・また、農薬とは別の場所に保管する。



※ FAOガイドラインより

行為の強制マークと注意事項の例

不浸透性手袋 着用		散布時は、不浸透性手袋を着用する。
--------------	---	-------------------



3. 不浸透性防除衣（化学防護服等）

○ 不浸透性防除衣について

- ・農薬が浸透又は透過しない布地で作られた上着と長ズボンのセパレートタイプ又はつなぎタイプがある。使い捨てと再使用可能なものがあります。

○ 不浸透性防除衣の選び方

- ・JIS T8115（化学防護服）適合 又は、JIS T8126（液状農薬散布者が使用する防護服）に適合、又は同等品を選びましょう
（JISと同等品：EN13034(タイプ6)、ISO13982(タイプ5)等）

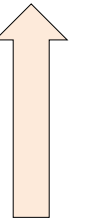
・JIS T8115適合した不浸透性防除衣：

液状の農薬を散布する場合は、タイプ6以上の性能を有するもの、粉剤などの農薬を散布する場合は、タイプ5適合の表示又はその性能を有するものを選びましょう。

化学防護服の分類 JIS T8115	
タイプ3	液体防護用密閉服
タイプ4	スプレー防護用密閉服
タイプ5	浮遊個体粉じん防護用密閉服
タイプ6	ミスト防護用密閉服

(性能の高低)

高



低

JIS T8115（化学防護服）



行為の強制マークと注意事項の例

不浸透性防除衣 着用		散布時は、不浸透性防除衣を着用する。
---------------	--	--------------------

○不浸透性防除衣の着用方法

- ・汗を吸収し動きやすい下着を着ける。
- ・長ズボンを履き、上着を着る。つなぎタイプも、両足の次に両腕を通す。
- ・必要な保護具（マスク、手袋、保護メガネなど）を装着する。
- ・フードを被り、ファスナーを最上部まで上げる。

○不浸透性防除衣の脱ぎ方

- ・上着の前を開き、ファスナーは最下部まで下ろす。
- ・フードや手袋を外す。
- ・防除衣は両肩から脱ぎ、後手で両方の袖を脱ぐ。長ズボンも農薬が手に付着しないようにゆっくり脱ぐ。
- ・マスクや保護メガネを外す。
- ・脱いだ防除衣は、表を内側に丸め込むようにする。使い捨ては廃棄する。

○不浸透性防除衣の保管と洗濯・洗浄について

- ・農薬が付着しないように、専用のロッカーなどに保管する。
- ・作業後は、（できれば着衣のまま）、農薬の付着部分を軽く水洗いしてから洗濯する。一般の洗濯物と分けて洗濯する。
- ・洗濯は、取扱説明書や防除衣に縫い付けられている洗濯表示に従う。

洗濯表示

H28年12月からの **新しい洗濯表示**

家庭洗濯	漂白	タンブル乾燥	自然乾燥	アイロン	クリーニング
40℃ 限度洗濯機「標準」*	漂白OK	高温 80℃ まで	「日なた」「日陰」 つり干し	高温 200℃ まで	Ⓟ ドライクリーニング 通常処理
40℃ 限度洗濯機「標準」*			濡れつり干し	中温 150℃ まで	Ⓣ 石油系溶剤 ドライクリーニング 弱い処理
30℃ 限度洗濯機「弱」*	酸素系OK 塩素系NG	低温 60℃ まで	濡れつり干し	低温 110℃ まで *スチームなし	Ⓜ ウェットクリーニング 非常に弱い処理
40℃ 限度手洗い	漂白NG	タンブル乾燥 NG	平干し	アイロンNG	Ⓧ ドライクリーニング NG
家庭洗濯 NG			濡れ平干し		Ⓧ ウェットクリーニング NG

*洗濯機の機種により異なる

経済産業省 [くわしくは 新しい洗濯](#)

リーフレットがダウンロードできます

4. 保護メガネ

○保護メガネについて

液状農薬の飛沫や粉剤などの浮遊物から眼を保護するために設計されており、農薬作業には一眼のゴーグルタイプが適している。


○保護メガネの選び方

- ・JIST8147（保護めがね）適合又は同等品を選びましょう。
（JISの同等品：EN166、ANSI Z87.1等）
- ・ガス化した薬剤や刺激性の薬剤を使用する場合は、通気口のないタイプを選びましょう。

○保護メガネの着用方法

- ・使用前にレンズやストラップに異常がないことを確認し、ストラップ（ゴムバンド）を調節する。
- ・外すときは、外側に付着した農薬が手や衣服に触れないように注意して、ゆっくり外す。
- ・使用後は、水洗いし、乾燥して保管する。
農薬とは別の場所に保管する。

行為の強制マークと注意事項の例

保護メガネ着用		散布液調整時は、保護メガネを着用し、薬液が眼に入らないように注意。
---------	---	-----------------------------------



重松製作所製
LX-21



スリーエム ジャパン製
GG6001SGAF-BLK

防護装備の着脱手順

農薬により、必要な防護装備は変わります。4種類の場合の手順は、次のとおりです。

着け方

不浸透性防除衣

・長ズボンを履き、上着を着ます。つなぎタイプも、両足を通してから両腕を通します。

農薬用マスク・防護マスクマスクを装着します。

保護メガネ

・ゴーグルは、事前にストラップ（ゴムバンド）を調節してから着用します。

不浸透性手袋

・手袋を装着する際は、その都度、傷、孔あき、亀裂がないことを確認し、手袋の内側に空気を吹き込むなどにより異常がないことを確認します。

・手袋は、作業中に農薬が入らないように袖口の内側に入れます。

不浸透性防除衣

・フードを被ります。・ファスナーを最上部まで上げます。

不浸透性防除衣

・上着を開きます。ファスナーは最下部まで下ろします。フードや手袋を外します。

・防除衣を両肩から脱ぎ、後手で両方の袖を脱ぎます。長ズボンも農薬が手に付着しないようにゆっくり脱ぎます。

脱ぎ方

不浸透性手袋

・付着している農薬が身体に付着しないよう、できるだけ農薬の付着面が内側になるように外します。

保護メガネ

・外側の面に付着した農薬が手や衣服に触れないように注意して、ゆっくり外します。

農薬用マスク・防護マスクマスクを外します。

不浸透性防除衣

・脱いだ防除衣は、付着した農薬が手や身体に付着しないように注意して、表側を内側に丸め込むようにします。



自分を守る15分動画

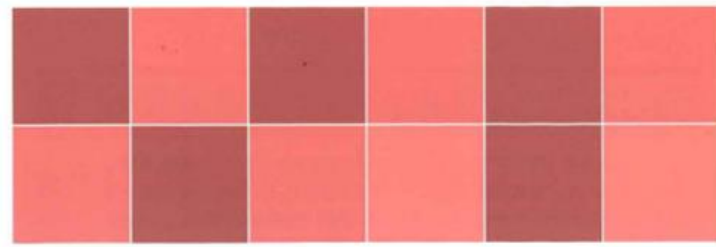
本手引きの内容を動画で公開しています。

日本くん蒸技術協会 > 農薬用マスク保護具 > 自分を守る15分動画



The screenshot shows the website for the Japanese Agricultural Mask Protection Association (日本くん蒸技術協会). The page title is '自分を守る15分動画' (15-minute video to protect yourself). The navigation menu includes: 一般社団法人 日本くん蒸技術協会, 協会の紹介, 防除技術の現状, くん蒸等の安全対策, 農薬用マスク保護具, and 講習会. The main content area features a video player with a woman speaking. Below the video, there is a list of chapters with their durations:

- ▼ 全編 (12分40秒)
- ▼ チャプター1: 農薬中毒とは (53秒)
- ▼ チャプター2: 農薬中毒の原因と防止策 (2分34秒)
- ▼ チャプター3: マスクの有効性 (6分22秒)
- ▼ チャプター4: マスク以外の保護具 (2分49秒)



農薬散布に使用する マスクと保護具の手引き



ご清聴ありがとうございました。

関係資料は、ホームページでご覧いただけます。

[日本くん蒸技術協会HP](#)>[農薬用マスク保護具](#)>[農薬散布に使用するマスクの手引き](#)